

平成26年度  
東濃西部広域行政事務組合  
一般会計、特別会計歳入歳出  
決算審査意見書

東濃西部広域行政事務組合監査委員

東 広 監 第 1 号  
平成 27 年 7 月 10 日

東濃西部広域行政事務組合  
管理者 多治見市長 古川 雅典 様

東濃西部広域行政事務組合

監査委員

尾内 恵一

監査委員

榛葉 利宏

平成 26 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計  
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 292 条において準用する同法第 233 条第 2  
項の規定により審査に付された平成 26 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別  
会計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見を付して提出します。

1 審査の期日 平成 27 年 6 月 29 日

2 審査の対象

- (1) 平成 26 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成 26 年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計歳入歳出決算
- (3) 平成 26 年度東濃看護専門学校事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 平成 26 年度東濃西部少年センター事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 平成 26 年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 平成 26 年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (7) 平成 26 年度東濃西部広域行政事務組合財産状況

3 審査の結果

審査に付された決算書に基づき、歳入歳出関係諸帳簿並びに証拠書類を照合した結果、決算計数は符合して誤りのないことを確認した。

4 決算の概要

平成 26 年度における当組合の 6 会計の決算総額は、歳入 401,602,654 円、歳出 375,730,183 円、歳入歳出差引額は 25,872,471 円で、主なものとして、東濃西部ふるさと活性化基金特別会計で 6,118,291 円、東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計で 8,130,000 円となっている。主歳入財源である各市負担金については、総合計が 165,477,000 円で、全体の 41.2%を占めている。

(1) 一般会計

◎ 歳入について

第 1 款 分担金及び負担金

一般経費負担金として 32,986,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。

(単位：円)

市 名	多治見市	瑞浪市	土岐市	合 計
金 額	13,629,000	9,024,000	10,333,000	32,986,000

第 2 款 使用料及び手数料

畜犬登録手数料、注射済票交付手数料及び再交付手数料として、8,713,340 円が収入となっている。

第 3 款 繰入金

東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計からの繰入として、総務企画課職員 3 名 1 ヶ月分の給料分 330,000 円が繰入されている。

第 4 款 繰越金

前年度繰越金として、1,759,325 円が収入となっている。

第 5 款 諸収入

雑入として、嘱託職員の雇用保険個人負担分等 26,271 円となっている。

◎ 歳出について

第 1 款 議会費

当年度組合議会は、定例会 2 回が開催されている。支出済額 122,412 円のうち、主な支出は議員報酬の 114,000 円であった。

第 2 款 総務費

総務費は、予算現額 33,958,000 円に対し、支出済額が 33,204,584 円となっている。主な支出は一般管理費で、職員等の人件費 27,609,917 円となっている。

第 3 款 衛生費

衛生費は、予算現額 9,054,000 円に対し、支出済額が 8,697,790 円となっている。主な支出は 3 市への畜犬登録事務交付金が 4,395,087 円、嘱託職員の人件費が 2,631,704 円である。

(2) ふるさと活性化基金特別会計

◎ 歳入について

第 1 款 県支出金

消費者行政活性化基金事業費補助金として、2,662,018 円が収入となっている。

第 2 款 財産収入

ふるさと活性化基金の運用利息として、19,631,855 円が収入となっている。

第 3 款 繰入金

ふるさと活性化基金からの繰入として、8,315,000 円が繰入されている。

第 4 款 繰越金

前年度繰越金として、5,304,079 円が収入となっている。

第 5 款 諸収入

雑入として、嘱託職員の雇用保険個人負担分 11,328 円となっている。

◎ 歳出について

第 1 款 総務費

歳出総額は 29,805,989 円となっており、2 目ふるさと振興費の主な支出は、東濃西部ふるさと活性化基金補助金 19,350,360 円、広域開催の自主研修事業委託料として 1,744,140 円となっている。

平成 26 年度の補助対象事業及び補助金額は次のとおりである。

事業名	補助金額 (千円)
多治見市(みんなでてりやあ夏まつりに対して補助)	1,500
瑞浪市(瑞浪市夢づくり地域交付金事業に対して補助)	600
土岐市(土岐市定住促進奨励金事業に対して補助)	900
国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会(国際陶磁器フェスティバル美濃'14 に対して補助)	15,000
美濃焼こみち実行委員会(美濃焼こみち事業に対して補助)	1,351

また、平成26年度広域開催の自主研修の実施結果は次のとおりである。

研 修 内 容	対 象	受講者数
キャリアデザイン研修	一般職員	24名
法制執務研修	一般職員	21名
技能労務職員研修	一般職員	18名
業務改善研修	一般職員	19名
政策法務研修	一般職員	18名
タイムマネジメント研修	一般職員	18名

3目消費生活相談費の主な支出は、嘱託職員等の人件費3,500,204円となっている。

#### 第2款 商工費

歳出総額は3,606,890円となっており、主な支出は、観光パンフレットの増刷費用として2,877,120円、東濃西部地域観光番組制作放送広告料として699,840円となっている。

### (3) 東濃看護専門学校事業特別会計

#### ◎ 歳入について

##### 第1款 分担金及び負担金

運営費負担金として、43,567,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。

(単位：円)

市 名	多治見市	瑞浪市	土岐市	合 計
金 額	13,394,000	4,985,000	25,188,000	43,567,000

##### 第2款 使用料及び手数料

使用料及び手数料は39,728,000円で、主な内訳は授業料34,560,000円、入学金4,100,000円、入学試験料660,000円となっている。

##### 第3款 財産収入

東濃看護専門学校財政調整基金の運用利息として22,500円が収入となっている。

##### 第4款 繰入金

東濃看護専門学校財政調整基金からの繰入で、2,393,280円が繰入されている。

##### 第5款 繰越金

前年度繰越金として1,000,000円が収入となっている。

##### 第6款 諸収入

諸収入は14,587,108円で、主な内訳は、教材実習費5,616,000円、施設整備協力金8,900,000円となっている。

#### ◎ 歳出について

##### 第1款 衛生費

歳出総額は97,626,170円となっており、主な支出は職員等の人件費79,688,279円、消耗品費、光熱水費、修繕料などによる需用費5,780,706円、施設清掃及び空調設備点検等の委託料4,962,740円、その他学校運営に係る費用となっている。

(4) 少年センター事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

運営費負担金として13,104,000円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
6,984,000	2,410,000	3,710,000	13,104,000

第2款 繰越金

前年度繰越金として、820,955円が収入となっている。

第3款 諸収入

嘱託職員雇用保険の自己負担分として23,052円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 教育費

歳出総額は13,077,695円で、主な支出は嘱託職員等の人件費8,152,324円、旅費の指導員費用弁償分2,279,000円である。

年度別の指導状況及び少年相談件数は次のとおりである。

年度	平成26年度	平成25年度	比較
活動回数 (回)	426	435	-9
活動人員 (人)	1,805	1,757	48
指導人数 (人)	91	139	-48
電話相談 (件)	23 (16)	26 (23)	-3
面接相談 (件)	2 (3)	2 (2)	0
メール相談 (件)	64 (15)	12 (5)	52

※ 〈 〉内は相談人数を表す。

(5) 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として65,108,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位:円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	中津川市	恵那市	合計
80,000	13,757,000	13,757,000	23,757,000	13,757,000	65,108,000

第2款 財産収入

東濃地域医師確保奨学基金の運用利息として、155,543円が収入となっている。

第3款 繰入金

東濃地域医師確保奨学基金からの繰入として、70,600,000円が繰入られている。

第4款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として5,292,000円の収入となっている。

第5款 諸収入

奨学生の貸付金償還金として32,400,000円の収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は168,263,543円で、主な支出は奨学生への貸付金63,000,000円、負担金の過年度償還金39,600,000円、東濃地域医師確保奨学基金積立金65,263,543円となっている。

(6) 東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

組合負担金として10,712,000円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。(単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
3,294,000	1,226,000	6,192,000	10,712,000

第3款 繰入金

東濃西部看護師修学資金貸付基金からの繰入として14,220,000円が繰入られている。

第4款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として7,350,000円の収入となっている。

第5款 諸収入

修学生からの東濃西部看護師修学資金償還金として、780,000円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は24,932,000円で、支出は貸付金14,220,000円、東濃西部看護師修学資金積立金10,712,000円となっている。

(7) 東濃西部広域行政事務組合財産状況

1 土地及び建物

土地及び建物は前年度と同様、2,582.81㎡であった。

2 物品(車両のみ)

物品は前年度と同様、小型乗用車3台、軽乗用車1台、小型貨物車2台であった。

3 債権

①医師確保奨学資金貸付金

平成25年度末現在高 348,000,000円に、63,000,000円を貸付し、32,400,000円貸付の償還に至った為、平成26年度末現在高は378,600,000円であった。

②看護師修学資金貸付金

平成 25 年度末現在高 5,040,000 円に、14,220,000 円を貸付し、780,000 円貸付の償還に至った為、平成 26 年度末現在高は 18,480,000 円であった。

#### 4 基金

##### ①東濃看護専門学校財政調整基金

本基金は、東濃看護専門学校施設の整備改善、災害若しくは事故により生じた経費の財源又はやむを得ない理由により生じた経費の財源に充てるために設置されたものである。

平成 25 年度末基金残高 13,441,036 円に、平成 25 年度決算剰余金の内 782,991 円と、平成 26 年度の基金運用収入 22,500 円を積み立て、施設の修繕工事等のため 2,393,280 円を取り崩した。平成 26 年度末残高は 11,853,247 円である。

##### ②ふるさと活性化基金

本基金は、東濃西部地域の振興整備の事業に資するため設置されたものである。

平成 25 年度末基金残高 1,014,167,000 円に、ふるさと活性化基金特別会計で活用するため、8,315,000 円を取り崩した。平成 26 年度末残高は 1,005,852,000 円である。

##### ③東濃地域医師確保奨学基金

本基金は、東濃地域医師確保奨学資金等の貸付のための経費に充てるために設置されたものである。

各市からの負担金 65,108,000 円及び基金運用収入 155,543 円を積み立て、平成 26 年度貸付額 63,000,000 円、事務費 400,000 円、負担金償還のため 7,200,000 円を取り崩した。平成 26 年度末残高は 77,325,272 円である。債権は平成 25 年度県補助金分であり、平成 26 年 5 月に現金が入った為、債権が 7,200,000 円減少し、現金が同額増加した。

##### ④東濃西部看護師修学資金貸付基金

本基金は、東濃西部看護師修学資金の貸付のための経費に充てるために設置されたものである。

各市からの負担金 12,332,000 円を積み立て、平成 26 年度貸付額 14,220,000 円を取り崩した。平成 26 年度末残高は 4,472,000 円である。債権は平成 25 年度県補助金分であり、平成 26 年 5 月に現金が入った為、債権が 5,040,000 円減少し、現金が同額増加した。

なお、基金へ積み立てた後に、第 1 回補正予算で、負担金を 1,620,000 円減額しており、積み過ぎである積立金の戻入処理を行っているが、出納整理期間中に基金から戻し入れた為、基金の増加額と、特別会計の積立額で 1,620,000 円の乖離がある。



## 5 指摘事項

指摘事項は特にないが、要望事項は次のとおりであるので、今後はこれらの事項に留意し、事務に取り組んでいただきたい。

### 【東濃西部広域行政事務組合一般会計】

畜犬の登録数及び注射済数が減少してきており、狂犬病の関心が薄れてきているように感じる。重要性をPRされたい。

### 【東濃西部ふるさと活性化基金特別会計】

活性化補助金については、地域の地道な活動への補助を望む。また、補助額は少額のもの続けるのではなく、ある事業に、纏まった額を補助した方が、効果は出やすいのではないか。

### 【東濃看護専門学校事業特別会計】

圏域内就職率は改善されてきたが、税金が投入されているので、地域医療のために役立つよう、より圏域内定着の向上を望む。

### 【東濃西部少年センター事業特別会計】

悪天候などで活動が出来ず、指導状況が下回った。活動の活性を求める。自転車事故に対する啓発においては、引き続き活動願いたい。

### 【東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計】

学生が資金の心配無く大学に入学できるよう、高校生の時点で、貸付けの審査及び決定を行うことが出来るように、制度の改正を望む。

### 【東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計】

この地域の看護師不足は顕著であるので、この事業は引き続き継続することを望む。